

「2020年新春旗開き」及び 「連合運動30周年レセプション」を開催

1月31日（金）プランニュー北上に於いて、当地協の「2020年新春旗開き」と「連合運動30周年レセプション」を開催致しました。

当日は八幡会長をはじめ、高橋北上市長、推薦議員、労働福祉団体そして、結成20周年以降の議長・事務局局長等の来賓を含め総勢約100名が出席。

主催者挨拶で及川 巧議長は、組合設立の原点に立ち返り、自然災害の復興に寄与しながら、「働くものが安心して働くことのできるセーフティーネット社会」の構築を目指し、共に頑張りましょうと挨拶。



主催者挨拶（及川議長）



2市1町の社協へ寄贈

連合岩手の八幡会長は「労働者の安定した立場を確保するため、賃金の底上げや格差是正を行政や経営側に訴えていきたい」と挨拶。

続いて、連合運動30周年を記念し花巻市、北上市、西和賀町の各社会福祉協議会へ各5万円を寄贈（写真左）。地域社会福祉に役立て頂くことをお願いしたあとに、連合本部が作成した結成30周年記念映像を放映し、当時を懐かしみながら歓談し、団結を誓い合いました。

「台風19号災害カンパ」38,289円
ありがとうございます。

恒例のお楽しみ抽選会では、地協が用意した景品のほか東北労金花巻・北上の各支店及びくみん共済coop岩手推進本部北上支所様から豪華な景品が用意。

抽選に当たった方をはじめ、多くの参加者から「台風19号災害カンパ」にご協力頂き、38,289円のカンパが集まりました。地協第31回定期大会及び青年委員会総会でのカンパと含め、これまでのカンパ額は77,890円となりました。

このカンパは連合岩手を通じて岩手県共同募金会へ寄贈されます。
ご協力ありがとうございました。



記念映像放映の様子